

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-235851

(43)Date of publication of application : 13.09.1996

(51)Int.Cl.

G11C 8/04

G11C 16/06

(21)Application number : 07-317543

(71)Applicant : SGS THOMSON  
MICROELECTRON SA

(22)Date of filing : 10.11.1995

(72)Inventor : TAILLIET FRANCOIS

(30)Priority

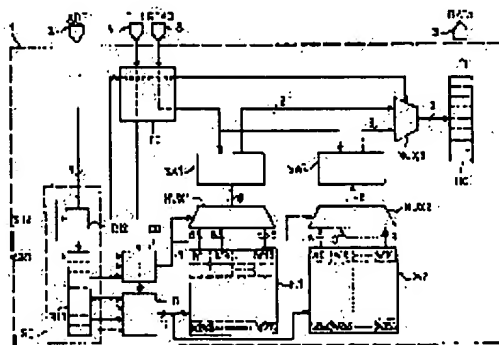
Priority number : 94 9413672 Priority date : 10.11.1994 Priority country : FR

(54) METHOD AND MEMORY FOR PREDICTIVE READ OF SERIAL ACCESS MEMORY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To increase a maximum permissible internal access time and equalize an access time which is viewed from outside equal to that of standard constitution by making an address begin to be decoded according to the starting (q) bits of the address.

SOLUTION: The starting (q) bits of the address ADD are stored in a subregister RI1 and the remaining (p) bits are stored in R12. When a word is read out, (q) bits of the word are decoded by a row decoding circuit LD and a column decoding circuit CD while the (q) and (p) address bits of the word are stored in the RI's, and binary information represented with the respective words in half arrays M1 and M2 is fetched to sense circuits SA1 and SA2. A control circuit CC decodes the (p) bits and the binary information of their word is derived to a terminal 3 by a multiplexer MUXS and an output register RO.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]	10.11.1995
[Date of sending the examiner's decision of rejection]	22.09.1998
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]	
[Date of final disposal for application]	
[Patent number]	3280214
[Date of registration]	22.02.2002
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]	10-20316
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]	21.12.1998
[Date of extinction of right]	

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-235851

(43) 公開日 平成8年(1996)9月13日

(51) Int. Cl.

G11C 8/04  
16/06

識別記号

序内整理番号

P I

G11C 8/04  
17/00

技術表示箇所

520A

審査請求 有 請求項の数10 FD (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平7-317543

(22) 出願日 平成7年(1995)11月10日

(31) 優先権主張番号 9413672

(32) 優先日 1994年11月10日

(33) 優先権主張国 フランス (F R)

(71) 出願人 591095720

エスジェーエーストムソン ミクロエレクトロニクス ソシエテ アノニム

SGS-THOMSON MICROELECTRONICS SOCIETE A NONYME

フランス国 94250 ジャンティイ アヴニュガリエニ 7

(72) 発明者 フランソワ テリエ

フランス国 93800 エピネイ スールセーヌリュ ガブリエル ベリ 49

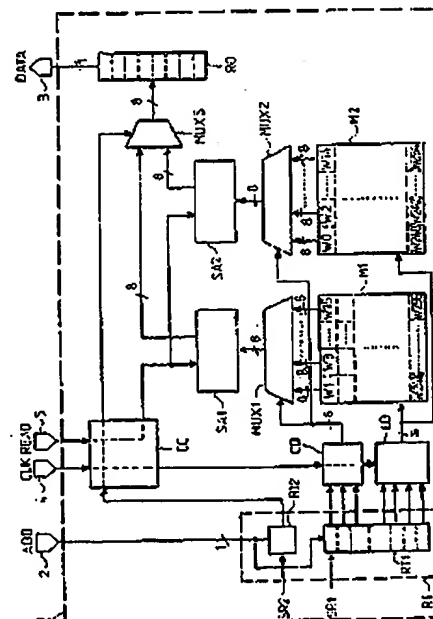
(74) 代理人 弁理士 越崎 隆

(54) 【発明の名称】 シリアルアクセスメモリの予測読出し方法及びそのためのメモリ

(57) 【要約】

【課題】 アドレスビットがまだすべて受けられていないとき、アドレス復号が開始されるような、メモリの読出し方法を開示する。

【解決手段】 部分的に復号されたアドレスに対応するすべての情報要素が取り出され、残りのアドレスビットが受けられると、完全なアドレスに対応する情報要素が選択される。従って、情報要素を取り出すための最大許容時間が、内部的に増大される。しかし、メモリの外部から見たこの時間は、所与の周波数に対して同じままである。この開示はまた、この方法を実行するメモリに関する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 各メモリが複数ワードにマトリクス形に構成されており、各ワードの内容が2進情報要素を表し、各ワードがkビットに2進モードで符号化されたアドレスでアクセスでき（kは1より大きい整数）、アドレスビットがアドレス入力端子を介してメモリにシリアルに供給される、集積回路メモリのワードの内容を読み出す方法であって、1ワードの内容を読み出すために、

読出したい1ワードのアドレスの初めのqビットをシリアルに受けて（qはkより小さい整数）、

前記アドレスの残りの〔k-q〕ビットを受けると同時に、前記受けたアドレスの前記初めのqビットを復号し、前記受けたアドレスの前記初めのqビットに対応する初めのqアドレスビットを有するワードに読出し回路を接続し、前記ワードの内容が表す2進情報要素を取り出し、

読出したい1ワードの前記アドレスの前記残りの〔k-q〕ビットを復号すると共に、前記受けたアドレスの前記初めのqビットに対応するアドレスビットを有する前記ワードの前記内容が表す前記2進情報要素を、メモリのデータ出力端子に出力することを特徴とする集積回路メモリのワードの内容を読み出す方法。

【請求項2】 メモリは、第1のアドレスに対応する第1のワードの内容の読出し後、メモリの第2ワードの内容により表される第2の2進情報要素をデータ出力端子に自動的に出力するシーケンシャル読出しモードを有することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】 第2のワードのアドレスの復号を、第1ワードの内容により表される2進情報をデータ出力端子に出力している間に、行うことを特徴とする請求項2記載の方法。

【請求項4】 シーケンシャル読出しモードで、一度に1つの2進情報要素を取り出すことを特徴とする請求項2から3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】 複数ワードに構成されており、各ワードの内容が2進情報要素を表し、各ワードが、kビットに2進モードで符号化されたアドレスでアクセスできる（kは1より大きい整数）、集積回路メモリであって、アドレスビットをシリアルに受けるアドレス入力端子と、

アドレスされたワードの内容に対応する2進情報要素を出力するデータ出力端子と、

受けたアドレスビットを記憶する入力レジスタと、

受けたアドレスビットを復号する回路と、

ワードを読み出す回路に接続する回路とを具備している集積回路メモリにおいて、

前記ワードが、複数のワード群に構成されており、各ワード群に含まれるワードの初めのkアドレスビットが互いに異なり、残りの〔k-q〕アドレスビットが同一であり（qはkより小さい整数）、

各ワード群ごとに読出し回路が設けられ、メモリがkアドレスビットを受けると、受けた初めのkアドレスビットに対応するワード群の内容により表される2進情報を前記読出し回路が取り出し、

メモリが更に、受けたkビットに対応するアドレスを有するワードの内容により表される2進情報を、前記データ出力端子に出力する制御出力マルチプレクシング回路を具備していることを特徴とする集積回路メモリ。

【請求項6】 入力レジスタは、それぞれq個のセルと〔k-q〕個のセルから形成された2つのシフトサブレジスタにより構成されていることを特徴とする請求項5記載のメモリ。

【請求項7】 入力レジスタは、2進アドレスカウンタであることを特徴とする請求項6記載のメモリ。

【請求項8】 制御回路は、入力レジスタの内容を変更する手段を備えることを特徴とする請求項7記載のメモリ。

【請求項9】 読出し回路により取り出された2進情報要素を格納するために、読出し回路に接続された出力レジスタを備えることを特徴とする請求項5から8のいずれか1項に記載のメモリ。

【請求項10】 電氣的にプログラマブルで消去可能メモリであることを特徴とする請求項5から9のいずれか1項に記載のメモリ。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はシリアルアクセスメモリに関する。特に、本発明は、他の形式の揮発性または非揮発性のメモリに適応できるが、電氣的に消去可能なプログラマブル読出し専用メモリ（EEPROMs）に関する。

【0002】

【従来の技術】（記憶される情報要素の数の見地から）きわめて大きい情報記憶容量を有する集積回路形式のメモリの現在の開発は、これら集積回路メモリを組み込んだシステムの動作速度を決定するクロック信号の周波数を高くしたい要望により進められている。その結果、同時に、これらメモリを構成するワードの内容にアクセスする時間をますます短くする研究もある。ここで“ワード”とは、hビットに符号化された2進情報要素を表す内容を持つ物理的実体を意味する。ここでは整数である。典型的には、ワードは、h個の基本メモリセルにより形成され、各基本メモリセルは典型的には記憶回路により形成される。

【0003】アクセス時間よりみて、パラレルアクセスメモリは最も有利なメモリである。このようなメモリの動作速度を決定するクロック信号の1サイクルに対応する周期は、内容が読出されるワードの1つのアドレスを、並行して、これらメモリの1つを与えるに十分である。

【0004】それにもかかわらず、シリアルアクセスメモリはまた、製造価格が低いこと、とりわけパッケージが明らかに小さく軽いことなど、パラレルアクセスメモリと比較して明らかな利点がある。事実、シリアルメモリが必要な接続ピンの数はきわめて少ない。集積回路の接続ピン数は、集積回路が占めるスペース量にきわめて影響を与える。その結果、シリアルアクセスメモリは携帯用ではきわめて有用である。

【0005】しかし、これらシリアルアクセスメモリのクロック信号周波数および記憶容量を増大できることが望ましい。現在最も高性能な製品は、記憶容量が64キロビットで、1メガヘルツ程度の周波数で動作する。近い将来、約256キロビットの記憶容量と5メガヘルツ範囲以上の周波数が期待できる。

【0006】実際には、これらメモリのクロック信号周波数の増大は、読出しモードでの、ワードの内容に対するアクセス時間に本質的に係わる技術的問題が生じる。「読出しモード」での「アクセス時間」とは、ワードのアドレスがメモリに知られた時点（すなわち、ワードのアドレスビットの全てをメモリがシリアルに受けた時点）と、ワードのメモリセルの内容が表す2進情報（メモリがシリアル出力メモリである場合）利用可能になり始めた時点、または（メモリがパラレル出力メモリであるかまたは情報要素が1ビットに符号化されている場合）1つ以上の出力ピンを介してメモリの外部で利用可能となる時点との間の、外部で見た期間を意味すると理解されたい。

【0007】アクセス時間は、次の2つの段階を順番に実行するのに必要な時間によって本質的に制限される。

- ・メモリが受けたアドレスを復号すること、すなわち、読出したい2進情報を表す内容を有するワードに読出し回路を接続するための様々な切換え装置を適切に切り換えること。

- ・本来の読出しプロセス、すなわち、読出されたワードから論理信号形式の2進情報を取り出すこと（ワードのメモリセルは、直接使用可能な論理情報要素を必ずしも記憶しておらず、一般的には、例えば差動増幅器よりなる適切な回路によって論理信号に変換される変更可能な物理的特性を有している）。

【0008】標準的方法では、或る数のビットに符号化されているアドレスが、シフトレジスタによってシリアルに受けられる。この方法は、受けられるアドレスビットと同じ数の多くのクロック信号サイクルだけ続く。

【0009】最大許容アクセス時間は、クロック信号の半サイクルの奇数倍の持続期間としばしば等しい。例えば、このアクセス時間は、メモリがマイクロワイヤまたは12C型バスに接続されている場合には3半サイクルに設定され、メモリがSPIバスに接続されている場合には半サイクルに設定される。

【0010】従って、メモリが他の装置と通信するバス

の形式が、所与のクロック信号周波数に対して、最大許容アクセス時間を決定する。例えば、SPIバスと2MHzのクロック信号周波数とを使用したい場合には、許容アクセス時間は250ナノ秒に制限され、これは高速パラレルアクセスメモリを讀出す装置の性能レベルに近い性能レベルに対応する。

【0011】必要な切換え速度に固有な構造に技術的困難が生ずる。解決手段があるとすれば、使用される回路は、高電力消費回路であることが多い。これは最小電力消費レベルが求められる携帯用にしばしば構成されるメモリには、ほとんど望ましくない。実際に、そのため、使用されるバスの形式と期待される最大許容アクセス時間に対してクロック信号の周波数が決定される。

【0012】

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、上記した技術的問題を解決して、技術的簡潔さと低電力消費とを併せ持ち、外部から見たとき、従来のシリアルアクセスメモリの標準的な構成と標準的な読出し方法と機能的に同様な、シリアルアクセスメモリの構成と読出し方法を提供することである。

【0013】

【課題を解決するための手段】各メモリが複数ワードにマトリクスのに構成されており、各ワードの内容が2進情報要素を表し、各ワードがkビットに2進モードで符号化されたアドレスでアクセスでき（kは1より大きい整数）、アドレスビットがアドレス入力端子を介してメモリにシリアルに供給される、集積回路メモリのワードの内容を讀出す本発明による方法は、1ワードの内容を讀出すために、読出したい1ワードのアドレスの初めのqビットをシリアルに受けて（qはkより小さい整数）、前記アドレスの残りの[k-q]ビットを受け取ることと並行して、前記受けたアドレスの前記初めのqビットを復号し、前記受けたアドレスの前記初めのqビットに対応する初めのqアドレスビットを有するワードに読出し回路を接続し、前記ワードの内容が表す2進情報要素を取り出し、読出したい1ワードの前記アドレスの前記残りの[k-q]ビットを復号すると共に、前記受けたアドレスの前記初めのqビットに対応するアドレスビットを有する前記ワードの前記内容が表す前記2進情報要素を、メモリのデータ出力端子に出力する。

【0014】従って、本発明は、アドレスビットがまだすべて受けられていない内に、アドレス復号と読出しを開始することを提案する。従って、内部的な増強は、クロック信号の半サイクル数の見地から、最大許容内部アクセス時間（すなわち、アドレス復号とワードの読出しの最大時間）で達成され、メモリの外部からみて、最大許容アクセス時間は、所与の周波数に対して、同じままである。そのため、外部からみたアクセス時間は、アドレス復号と読出し動作の実行期間によってははるかに決定されず、その実行期間より小さい。そのため、これによ

り、最大アクセス時間を同一として場合、許容クロック信号周波数を増大できる。同時に、復号が、アドレスビットがまだすべて受けられていない内に、開始するので、復号の開始時に、受けたビットに対応するアドレスビットを有するワードの全てから情報を取り出すために、数個の読出し回路が並列して作動される。出力から出力される情報は、アドレス全体がわかったときに、選択される。そこで、本来の復号と読出しの動作と比較して短時間の簡単な再経路指定が行われ、アクセス時間は、主として、読出し増幅器の使用等同様な動作の遅さにより制限される。

【0015】更に本発明によれば、複数ワードに構成されており、各ワードの内容が2進情報要素を表し、各ワードが、 $k$ ビットに2進モードで符号化されたアドレスでアクセスできる( $k$ は1より大きい整数)、集積回路メモリであって、アドレスビットをシリアルに受けるアドレス入力端子と、アドレスされたワードの内容に対応する2進情報要素を出力するデータ出力端子と、受けたアドレスビットを記憶する入力レジスタと、受けたアドレスビットを復号する回路と、ワードを読出す回路に接続する回路とを具備している集積回路メモリにおいて、前記ワードが、複数のワード群に構成されており、各ワード群に含まれるワードの初めの $k$ アドレスビットが互いに異なり、残りの $[k-q]$ アドレスビットが同一であり( $q$ は $k$ より小さい整数)、各ワード群ごとに読出し回路が設けられ、メモリが $k$ アドレスビットを受けると、受けた初めの $k$ アドレスビットに対応するワード群の内容により表される2進情報を前記読出し回路が取り出し、メモリが更に、受けた $k$ ビットに対応するアドレスを有するワードの内容により表される2進情報を、前記データ出力端子に出力する制御出力マルチプレクシング回路を具備している。

【0016】上記したメモリは、上記した方法を実施する。標準的なメモリと比較すると、本発明によるメモリは、並列に動作する数個の読出し回路が存在するため、寸法がわずかに大きくなる。しかし、注目すべきは、動作が全体として標準的なメモリの動作と同様なこのメモリの技術的単純性である。許容クロック信号周波数を高くするために、標準的なメモリと同じ形式の読出し回路を使用できる。これは、消費電力の増大が、使用される読出し回路の数が増大することのみによるものであり、メモリの回路の複雑さが増したことによるものではないことを意味する。

【0017】実際に、読出したいワードのアドレスの内の初めの $q$ ビットの復号は、標準的な行デコード回路及び列デコード回路で実施できる。受けた残りの $[k-q]$ ビットの復号は、マルチプレクシング回路と読出し回路のための制御信号の発生に対応する。

【0018】標準的なメモリにおいて、受けたアドレスビットは、 $k$ 個のセルから形成されるシフトレジスタに

記憶される。このシフトレジスタは、アドレス入力端子に接続される。シーケンシャル読出しモードで動作可能なメモリのため、この入力レジスタは更に、2進アドレスカウンタとして動作できるように構成される。

【0019】好ましい態様において、本発明は、第1に、初めの $q$ アドレスビットの、第2に、残りの $[k-q]$ アドレスビットを記憶する。従って、それぞれ $q$ セルと $[k-q]$ セルを有する2つのシフトサブレジスタが使用される。2つのサブレジスタはアドレス入力端子に接続される。この構成により、常に同じセルに同じ行のアドレスビットの記憶が可能となる。これにより本発明が容易に実施できる。事実、第 $q$ 番目のビットが受けたとすぐに初めの $q$ アドレスビットを供給するように単一シフトレジスタを使用することは、さらに複雑になる。単一シフトレジスタを使用する場合、復号を行いつつ、シフトによって、このレジスタのセルの内容を変更することになる。実際に、そのため、復号のために使用される $q$ ビットの安定性を確保するため、入力レジスタと復号回路との間にバッファレジスタを設けることが必要である。

【0020】さらにまた、 $q$ セルを有し、アドレス入力端子に直接接続された単一シフトレジスタ型の入力レジスタに動作を限定することはできない。第1に、アドレスの復号のために使用されるビットの安定性を確保するため、受けた初めの $q$ アドレスビットを記憶できることが必要である。第2に、明確に $(k-q > 1)$ であれば、かつ安定な方法で出力マルチプレクシング回路を制御できるようにするため、受けた残りの $[k-q]$ アドレスを記憶できることも必要である。

【0021】好ましい態様において、本発明は、第1のアドレスに対応する第1のワードの内容の読出し後、メモリの第2のワードの内容により表される第2の2進情報要素をメモリがデータ出力端子に自動的に出力するようないわゆるシーケンシャル読出しモードをメモリが有する方法を提供する。

【0022】シリアルアクセスメモリは、外部から受けたアドレスがアドレスカウンタに格納され、その受けたアドレスに対応する情報が外部に出力されるとすぐに、格納されたアドレスが自動的に変更されて、外部の介入なしに、その後に続くワードの内容に対応する情報要素が自動的に出力されるような読出しモードを有する。実際、アドレスの変更は、アドレスのインクリメントが最も普通である。

【0023】同時に、本発明は、入力レジスタが、2進アドレスカウンタである、メモリを提供する。

【0024】勿論、標準的なメモリの場合とは異なり、シーケンシャル読出しモードでは、初めの $q$ アドレスビットに対応するサブレジスタの $q$ セルの内容の方法上の変更はない。これら内容は、第2のワードが第1のワードとは異なる初めの $q$ アドレスビットを有しない限り、

変更されない。格納された残りの $(k-q)$ ビットは初めの $q$ アドレスビットの変更が必要かどうかを判別するために使用される。

【0025】

【発明の実施の形態】図1と図2は、例えば、周知の半導体技術により製造されたEEPROM型メモリである。メモリ1を示す。

【0026】例えば、このメモリ1は、各ワードが $b$ 個の基本メモリセルにより形成される $m$ ワード(W0からW255)から各行が構成された1行に構成されてい

る。【0027】標準的な方法では、 $l$ 、 $m$ 、 $b$ は2の冪と等しい整数となる。以下、説明において、 $l=m=2^4=16$ 、および $b=2^3=8$ とする。

【0028】各ワードごとに、典型的に、 $2^k=1*m$ を満足する $k$ ビットに符号化されたアドレスADDが与えられる。以下の説明において、 $k=8$ とし、アドレスの上位4ビットが、選択したい行を決定し、アドレスの下位4ビットが、その選択したい行において読出したいワードを決定すると理解されたい。

【0029】本発明によれば、この方法は、アドレスADDの初めの $q$  ( $=k-p$ ) ビットを受けた時に、そのアドレスADDの復号を開始する。ここで、 $q$ と $p$ は整数であり、 $p < k$ である。メモリには $2^k$ ワードがある。 $q$ アドレスビットに対して、受けたこれら $q$ アドレスビットと初めの $q$ アドレスビットが同じアドレスを有するワードは、 $2^p$ ワードある。従って、受けた初めの $q$ アドレスビットに基づいて、 $2^p$ 個の2進情報要素が取り出される。

【0030】そのため、ワードは、 $2^p$ ワード群に分けられ、各ワード群は次のように読出し回路が設けられる。各ワード群において、ワードは、初めの $q$ アドレスビットが互いに異なる、ワードは、残りの $p$ アドレスビットが同一である。実施例において、 $p$ は1と等しくなっている。

【0031】従って、アドレスADDをシリアルに受けたとすると、このアドレスの復号は、最下位ビットがまだ入力に現れないうちに開始する。これは、この条件において、受けた初めのビットに基づいて、選択すべき行を確実に決定できる一方、読出したい特定のワードに関しては、或る程度の不確かさが残ることを意味する。 $p=1$ の場合、メモリは、2つの半(メモリ)アレイM1とM2により形成され、半アレイM1は、例えば、最後のアドレスビットが1と等しいメモリ空間に対応し、他方の半アレイM2は、最後のアドレスビットが0と等しいメモリ空間に対応すると考えられる。メモリアレイは、偶数パリティ半アレイと奇数パリティ半アレイとに分けられる。

【0032】メモリ1は、読出したい1つのワードのアドレスADDをシリアルに受けるアドレス入力端子2と、

アドレスビットを受ける入力レジスタR1と、受けたアドレスADDに対応する2進情報要素DATAを、標準的な方法で、外部に、シリアルに出力するデータ出力端子3と、メモリの外部で発生し、メモリ1の動作速度を設定するクロック信号CLKを受ける入力端子4と、読出し制御論理信号READを受ける入力端子5(1例では、 $READ=1$ の時、メモリのワードが読出される)と、各半アレイの1行のうち1行を選択する行デコード回路LD、2つの(すなわち、 $2^2$ )マルチプレクサMUX1とMUX2を制御して、これらマルチプレクサによって、半アレイ毎に、行デコード回路により選択された行の内の読出すべき1ワードを選択する列デコード回路CDとを具備している。

【0033】メモリ1は、更に、クロック信号CLKと読出し制御信号READを受けて、メモリ1の動作を適切に同期させる制御信号をメモリ内の様々な回路に送る制御回路CCと、選択された2つのワードから2つの2進データ要素を取り出すため、半アレイM1とM2の1つにそれぞれ1つが付属した、2つの読出し回路SA1とSA2と、取り出された $2^2$ 進情報要素の1つを(制御回路CCから受けた選択信号の状態に従って)選択して、その取り出し選択した情報要素を外部に出力するための、 $2^2$ パラレル入力と1つのパラレル出力とを有する出力マルチプレクサMUXSと、出力レジスタROとを備える。典型的に、この出力レジスタは、パラレル入力/シリアル出力のシフトレジスタである。出力レジスタROの入力は、出力マルチプレクサMUXSの出力に接続され、出力レジスタROの出力は、出力端子3に接続されている。(情報要素が $b=8$ ビットに符号化されているとの)上記条件によれば、この出力レジスタROは、当然、8つのセルにより形成されている。

【0034】以下の動作の説明に基づいて当業者は格別の問題なく回路を製造できるので、回路の論理構成の詳細は省略する。

【0035】入力レジスタR1は、次の2つのレジスタにより形成される。すなわち、受けたアドレスADDの初めの $q$ ビットを格納するシリアル入力とパラレル出力を有する第1のサブレジスタR11と、受けたアドレスADDの残りの $(k-q)$ ビットを格納するシリアル入力とパラレル出力を有する(セル1つのみにより形成される)第2のサブレジスタR12とにより形成されている。

【0036】2つのサブレジスタR11とR12は、それぞれ入力をアドレス入力端子2に接続したシフトレジスタである。

【0037】サブレジスタR11のパラレル出力は、デコード回路LDとCDに接続されている。サブレジスタR11のセルの内の4つは、行デコード回路LDに接続され、他の3つのセルは、列デコード回路CDに接続される。なお、同等な容量を有する標準的なメモリと比較

して、列デコード回路は、4ビットではなく3ビットを処理するため、サイズが小さいことに注目されたい。

【0038】サブレジスタR11は、シフト制御論理信号SR1を受ける。SR1=1のとき、セルの内容は、クロック信号の前縁に反応して1セルずつシフトされる。

【0039】サブレジスタR12のバラレル出力（本実施例の場合、 $k-q=1$ であるからシリアル出力である）は、制御回路CCに接続される。AD0はサブレジスタR12の内容である。サブレジスタR12は、シフト制御論理信号SR2を受ける。SR2=1のとき、セルの内容は、クロック信号の前縁に反応して1セルずつシフトされる。

【0040】シーケンシャル読出しモードを持たないメモリ（図1に示す場合）

初めのqアドレスビットを受けると、これらビットはサブレジスタR11に格納される。

【0041】残りのpアドレスビットを受けると、これらビットはサブレジスタR12に格納される。このとき、制御信号SR1は、0と等しい状態に保持されて、サブレジスタR11の内容が変更されないようにする。

【0042】ワードの読出しは、つぎの段階からなる。

① 読出したいワードの初めの7アドレスビットを第1のサブレジスタR11にシリアルに受けて格納する（SR1=1）。

② 最後のアドレスビットを第2のサブレジスタR12のセルに受けて格納する（SR2=1とSR1=0）ことと並行して、受けた初めの7アドレスビットを行デコード回路LDと列デコード回路CDにより復号し、受けた初めの7アドレスビットに初めの7アドレスが一致する2つの半アレイM1とM2の内のワードに読出し回路SA1とSA2をそれぞれ接続し、それら2つのワードにより表される2進情報要素を、読出し回路SA1とSA2によって取り出し。

③ 制御回路CCによって残りのアドレスビット（AD0）を復号し（すなわち、出力マルチプレクサに与えられる選択信号を発生し）、受けた8アドレスビットに一致するアドレスを有するワードの内容によって表される2進情報要素を、出力マルチプレクサMUXSと出力レジスタROによって出力データ端子3に出力する。実際には、 $p=1$ であるので、出力マルチプレクサMUXSの制御入力にサブレジスタR12の出力を接続すること＊

$$READ1 = SR * READ * AD0 + READ * /SR$$

$$READ2 = SR * READ * /AD0 + READ * /SR$$

＊は論理積を表し、+は論理和を表し、/は反転信号を表す。

【0048】アドレスからの情報の取り出しに関し、アドレスが、アドレス入力端子2によりメモリに与えられるか、内部で発生するかにより、2つのケースに分けることができる。

＊によって、出力マルチプレクサMUXSを直接制御することができる。

【0043】図1に示す実施例は、1つの例として説明されている。事実、市販のシリアルアクセスメモリのほとんどは、シーケンシャル読出しモードで動作する。

【0044】シーケンシャル読出しモードを持つメモリ（図2に示す場合）

図1と比較して、つぎのような違いがある。メモリは、シーケンシャル読出しモードに入ることができる制御論理信号SRを受ける制御入力端子6を有する。SR=1がシーケンシャル読出しモードに対応するものとする。入力レジスタR1は2進アドレスカウンタとして動作する。第1と第2のサブレジスタR11、R12は単なるシフトレジスタではない。シーケンシャル読出しモードは、サブレジスタR11、R12の内容がメモリ内部で変更できることを想定している。入力レジスタR1は（制御論理信号INCによって）制御回路CCにより制御され、（例えば、信号INCが論理状態1であれば）前記カウンタの内容を（典型的にはインクリメント1で）自動変更する。

【0045】サブレジスタR11、R12は、制御論理信号INCを受けて、（例えば、制御論理信号の前縁に反応して）その内容を1単位インクリメントする。

【0046】さらにまた、サブレジスタR12は、桁上がり論理信号CRI2を出力する1つの出力を有する。この信号CRI2は、サブレジスタR12の内容のインクリメントの後このレジスタに格納されたすべてのビットはゼロ（0）であるとき、所定の状態、例えば、状態1となる。これは、インクリメント前、このレジスタに格納されるすべてのビットが1である場合に対応する。一般に、これは、インクリメント前に読み取ったワードのアドレスの次のアドレスにあるワードを読出したい場合は、サブレジスタR11の内容を変更する必要があることに相当する。したがって、信号INCに加え、信号CRI2がサブレジスタR11に与えられ、同時にINCとCRI2=1のときだけ、INCとCRI2=1の前縁に反応して、サブレジスタR11の内容がインクリメントされる。読出し回路SA1とSA2は各々、それぞれREAD1とREAD2で表す読出し制御信号を受ける。

【0047】次のようにする：

【0049】1 アドレスを外部から受ける場合

この例は図1に示す動作と同様な動作態様に相当する。

【0050】ワードを読出すには、図1に示す例と同様な方法で、初めのqビットは行デコードと列デコード回路LD、CDにより使用され、残りのpビットは制御回路CCにより使用される。



【0051】メモリセルから取り出された2\*の情報要素が読出されると(もちろん、READ1=READ2=READである)、受けたkビットに対応する情報が出力マルチプレサ—MUXS(ADDによる選択)によって出力レジスタROに格納される。ついで、出力レジスタROにおけるシフトによって、情報要素はデータ出力端子に出力される。

#### 【0052】2 シーケンシャル読出し

シーケンシャル読出しモードにおいて、最初に与えられたアドレスに対応する情報要素の出力に続いて、アドレスは、他の情報要素を外部に連続的に出力するように、外部からの介入なしに、変更される。

【0053】従来のように、上記した最初のアドレスは、次のアドレスにあるワードに格納されている情報を与えるため、1単位インクリメントされるとする。

#### 【0054】つぎの段階が行われる。

① kアドレスビットを外部から受けて、対応する情報をデータ出力端子に出力する。

② データ出力端子への情報の出力と並行して、第2のサブレジスタRI2の内容を1単位インクリメントし、第1のサブレジスタRI1を(CRI2の関数として)条件付きでインクリメントし、インクリメント後、サブレジスタRI1の内容を復号し。

③ READ1とREAD2の状態を決定する。インクリメント後のサブレジスタRI2の内容AD0の関数として適切な読出し回路SA1またはSA2によって所望情報を取り出す。

【0055】例えば、出力レジスタに記憶されている情報ビットの半分がデータ出力端子に実際に出力されていると、インクリメントをすることができる。重要なことは、出力レジスタの最終ビットの出力を待って、次の読出し動作を行う必要がないことである。これが最大許容クロック周波数を効果的に下げることとなる。言い換えれば、シーケンシャル読出しモードにおいても、非シーケンシャル読出しモードの場合(または、正確には、アドレスが外部から与えられる場合)の内部アクセス時間と少なくとも等しい内部アクセス時間の利益が得られる利点がある。

【0056】図示した例において、半アレイの第1のワードの第1のアドレス(AD0が0へ)を外部から受けた仮定する。この第1のアドレスのインクリメント(AD0が1へ)は、半アレイM1にある第2のワードの第2のアドレスを与える。第1、第2のアドレスの初めのqビットは同一である。第2のワードの内容を読出すために、サブレジスタRI1に格納されているqビットは変更されない(CRI2=0)。READ1=／REA

D2=1である。

【0057】半アレイM2にある次のワードを読出すために、下記の段階が行われる。

① 制御信号INCによって、サブレジスタRI2(AD0=0とCRI2=1)の内容をインクリメントし、サブレジスタRI1(第q番目のアドレスビットと、おそらく他のアドレスビットの内の1つ以上のビットの変更)の内容をインクリメントし、

② インクリメント後サブレジスタRI1に格納されているqビットをデコード回路LDとCDによって復号し、

③ 読出し回路SA2(READ2=／READ1=1)によって、インクリメント後のアドレスに対応するワードを読出し、

④ 出力レジスタに、取り出した2進情報を格納し、

⑤ 情報を出力する。

【0058】勿論、本発明は、上記の実施例に限定されるものではなく、他の改良及び拡張を、本発明の構想から逸脱することなく行うことができる。特に、メモリセルは3以上の多数の群に構成できる。この場合、メモリ内部でみたアクセス時間は増大し、消費電力もメモリの占有スペースも対応した増大する。

【0059】さらにまた、2\*出力レジスタを使用し、その各々に読出し回路の1つを付属させ、出力マルチプレサをこれら出力レジスタとデータ出力端子間に設けること可能である。その時、シーケンシャル読出しモードで、常に、2\*ワードを読出し、データ出力端子にこれらワードの連続に出力することができる。従って、初めのqアドレスビットを変更しない限り、効果的な読出しはできない。

#### 【図面の簡単な説明】

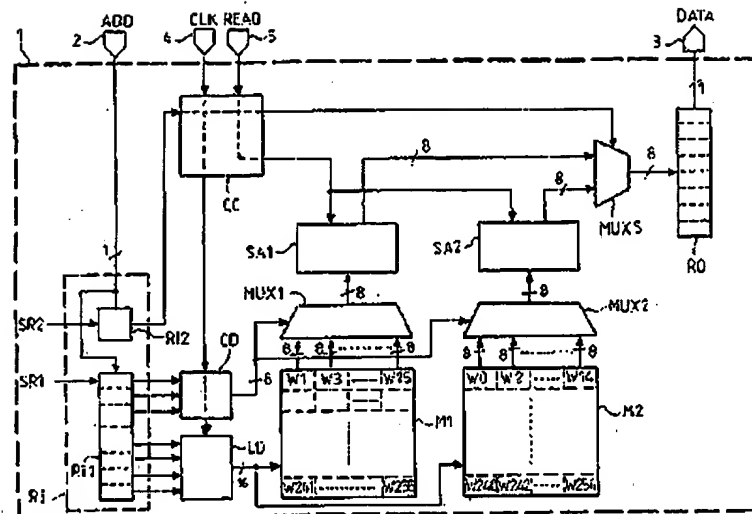
【図1】 本発明によるメモリ構成を示す。

【図2】 シーケンシャル読出しモードを使用できる、本発明による他のメモリ構成を示す。

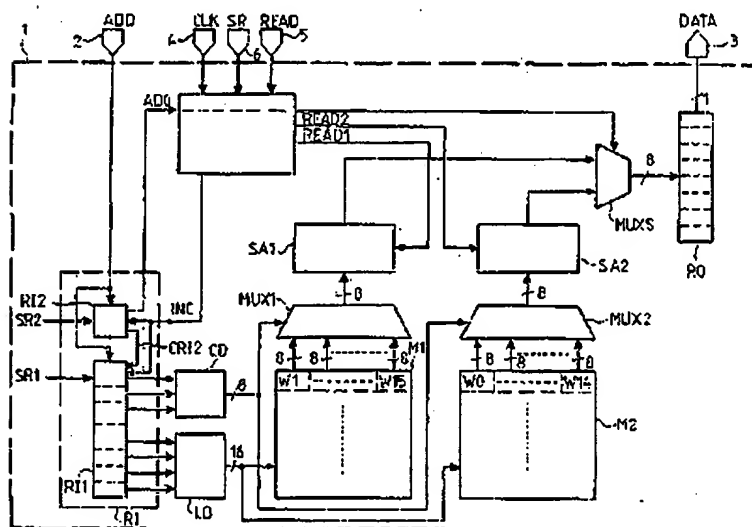
#### 【符号の説明】

- 1 メモリ
- 2 アドレス入力端子
- 3 データ出力端子
- 4, 5 入力端子
- 6 制御入力端子
- RI 入力レジスタ
- LD 行デコード回路
- CD 列デコード回路
- SA 読出し回路
- MUXS 出力マルチプレサ
- RO 出力レジスタ

【図1】



【図2】



\* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

---

CLAIMS

---

[Claim(s)]

[Claim 1] Each memory is constituted by two or more words at the form of a matrix, and the contents of each WORD express a binary information element. Each WORD can access in the address encoded by k bits in binary mode (k is a larger integer than 1). In order that an address bit may be the approach of reading the contents of the WORD of integrated-circuit memory by which it is serially supplied to memory through an address input terminal and may read the 1-word contents Are concurrent with receiving serially the first q bits of the 1-word address to read (q being an integer smaller than k), and receiving the remaining [k-q] bits of said address.

Decode the first [ said ] q bits of said received address, and a read-out circuit is connected to the WORD which has the first q address bit corresponding to the first [ said ] q bits of said received address. Take out the binary information element which the contents of said WORD express, and while decoding said remaining [k-q] bits of said 1 word [ to read ] address How to read the contents of the WORD of the integrated-circuit memory characterized by outputting said binary information element which said contents of said WORD which has an address bit corresponding to the first [ said ] q bits of said received address express to the data output terminal of memory.

[Claim 2] Memory is an approach according to claim 1 characterized by having the sequential read-out mode which outputs automatically the 2nd binary information element expressed according to the word [ 2nd ] contents of memory after read-out of the contents of the 1st WORD corresponding to the 1st address to a data output terminal.

[Claim 3] The approach according to claim 2 characterized by carrying out while outputting the binary information expressed according to the word [ 1st ] contents in decode of the address of the 2nd WORD to the data output terminal.

[Claim 4] An approach given in either of claims 2-3 characterized by taking out one binary information element at once in sequential read-out mode.

[Claim 5] It is constituted by two or more words and the contents of each WORD express a binary information element. The address input terminal which each WORD can access in the address encoded by k bits in binary mode (k is a larger integer than 1) and which is integrated-circuit memory and receives an address bit serially, The data output terminal which outputs the binary information element corresponding to the contents of the WORD by which the address was carried out, In the integrated-circuit memory possessing the input register which memorizes a carrier beam address bit, the circuit which decodes the received address bit, and the circuit linked to the circuit which reads WORD Said WORD is constituted by two or more WORD groups, and the first k address bits of the WORD contained in each WORD group differ mutually. If the remaining [k-q] address bits are the same (q is an integer smaller than k), a read-out circuit is prepared for every WORD group and memory receives k address bit Said read-out

circuit takes out the binary information expressed according to the contents of the WORD group corresponding to the first k address bit of a carrier beam. Integrated-circuit memory characterized by providing the control-output multiplexing circuit where memory outputs the binary information expressed according to the contents of the WORD which has the address corresponding to received k bits further to said data output terminal.

[Claim 6] An input register is memory according to claim 5 characterized by being constituted with two shift subregisters formed from q cels and the cel of the [k-q] individual, respectively.

[Claim 7] An input register is memory according to claim 6 characterized by being a binary address counter.

[Claim 8] A control circuit is memory according to claim 7 characterized by having a means to change the contents of the input register.

[Claim 9] Memory given in any 1 term of claims 5-8 characterized by having the output register connected to the read-out circuit since the binary information element taken out by the read-out circuit is stored.

[Claim 10] Memory given in any 1 term of claims 5-9 characterized by being electrically programmable and being eliminable memory.

---

## DETAILED DESCRIPTION

---

### [Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to serial access memory. Although especially this invention can be adapted for memory volatile [ of other formats ], or non-volatile, it relates to eliminable programmable read-only memory (EEPROMs) electrically.

[0002]

[Description of the Prior Art] (from a number of an information element of standpoints memorized) Current development of the memory of the integrated-circuit format of having a very large information storage capacity is furthered by the request which wants to make high the frequency of the clock signal which determines the working speed of the system incorporating these integrated-circuits memory. Consequently, coincidence also has the research which shortens increasingly time amount which accesses the contents of the WORD which constitutes these memory. "WORD" means a physical stereo with the contents showing the binary information element encoded by b bits here. b is an integer here. WORD is formed of b basic memory cells, and each basic memory cell is typically formed of a store circuit.

[0003] Seeing from the access time, parallel access memory is the most advantageous memory. The period corresponding to 1 cycle of the clock signal which determines the working speed of such memory is enough to give one of the memory of these for the one address which is the WORD from which the contents are read in parallel.

[0004] Nevertheless, as for serial access memory, that a manufacture price is low, that a package is especially small light clearly, etc. have a clear advantage again as compared with parallel access memory. In fact, there are very few contact pins which need serial memory. The number of contact pins of an integrated circuit affects extremely the amount of space which an integrated circuit occupies. Consequently, serial access memory is very useful portable.

[0005] However, it is desirable that the clock signal frequency and storage capacity of these

serial access memory can be increased. Memory capacity is 64 kilobits and the present most highly efficient product operates on the frequency of about 1MHz. The frequency more than the storage capacity and the 5MHz range of about 256 kilobits is expectable in the near future.

[0006] In fact, the technical issue essentially involved to the access time to the contents of WORD in read-out mode produces increase of the clock signal frequency of these memory. With the "access time" in "read-out mode" The time of the address of WORD being known by memory (at namely, the time of memory receiving all the address bits of WORD serially), The time of the binary information which the contents of the memory cell of WORD express beginning to become available (when memory being serial output memory), Or please understand that the period seen in the exterior during the time of becoming available in the exterior of memory through one or more output pins is meant (when memory is parallel output memory or the information element is encoded by 1 bit).

[0007] The access time is essentially restricted by time amount required to perform the following two phases in order.

- Switch appropriately various change equipments for connecting a read-out circuit to the WORD which has decoding the address which memory received, i.e., the contents showing binary information reading.

- The binary information on a logic signal format is taken out from an original read-out process, i.e., the read WORD, (the memory cell of WORD does not necessarily memorize a directly usable logic information element, but, generally the metaphor has the physical characteristic which is changed into a logic signal by the suitable circuit which consists of differential amplifier and which can be changed).

[0008] By the standard approach, the address encoded by the bit of a certain number can receive serially with a shift register. Only many clock signal cycles of the number as the address bit which can be received with this same approach continue.

[0009] The maximum-permissible access time is often equal to an odd times as many duration as the half cycle of a clock signal. For example, this access time is set as 3 half cycles, when memory is connected to the micro wire or the I2C mold bus, and when memory is connected to the SPI bus, it is set as a half cycle.

[0010] Therefore, the format of a bus that memory communicates with other equipments determines the maximum-permissible access time to a given clock signal frequency. For example, the permission access time is restricted to 250 nanoseconds and this corresponds to the engine-performance level near the engine-performance level of the equipment which reads high-speed parallel access memory to use an SPI bus and the clock signal frequency of 2MHz.

[0011] Technical difficulty arises in structure peculiar to a required toggling speed. If there is a solution means, the circuit used is a high power consumption circuit in many cases. In the memory often constituted by portable [ which is asked for the minimum power consumption level ], this is hardly desirable. The frequency of a clock signal is determined to the maximum-permissible access time it is expected in fact therefore that is the format of the bus used.

[0012]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] The purpose of this invention is offering the standard configuration of the conventional serial access memory, the standard read-out approach, the same configuration of serial access memory as a functional target, and the read-out approach, when the above-mentioned technical issue is solved, and it has technical conciseness and low power consumption and they are seen from the outside.

[0013]

[Means for Solving the Problem] Each memory is constituted by two or more words at the form of a matrix, and the contents of each WORD express a binary information element. Each WORD can access in the address encoded by  $k$  bits in binary mode ( $k$  is a larger integer than 1). The approach by this invention which reads the contents of the WORD of integrated-circuit memory that an address bit is serially supplied to memory through an address input terminal. Are concurrent with receiving serially the first  $q$  bits of the 1-word address to read ( $q$  being an integer smaller than  $k$ ), and receiving the remaining  $[k-q]$  bits of said address, in order to read the 1-word contents. Decode the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address, and a read-out circuit is connected to the WORD which has the first  $q$  address bit corresponding to the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address. Take out the binary information element which the contents of said WORD express, and while decoding said remaining  $[k-q]$  bits of said 1 word  $[ \text{to read} ]$  address. Said binary information element which said contents of said WORD which has an address bit corresponding to the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address express is outputted to the data output terminal of memory.

[0014] Therefore, before the address bit has received this invention altogether yet, it proposes starting address decode and read-out. Therefore, internal enhancement is attained from the standpoint of the number of half cycles of a clock signal in the interior access time of the maximum permissible (namely, the maximum time amount of read-out of address decode and WORD), and the maximum-permissible access time is still the same to a given frequency seen from the exterior of memory. Therefore, the access time seen from the outside is not determined any longer depending on the activation period of address decode and read-out actuation, but is smaller than the activation period. therefore -- being the same in the maximum access time by this -- carrying out -- a case -- a permissible clock signal frequency -- it can increase. Since it starts to coincidence before the address bit has received all for decode yet, in order to take out information from all the WORD that have an address bit corresponding to the received bit, to it, some read-out circuits stand in a row and operate at the time of initiation of decode. The information outputted from an output is chosen when the whole address is found. Then, easy short-time re-routing is performed as compared with original decode and actuation of read-out, and the access time is mainly restricted by the lateness of the same actuation as use of a sense amplifier etc.

[0015] Furthermore, according to this invention, it is constituted by two or more words and the contents of each WORD express a binary information element. The address input terminal which each WORD can access in the address encoded by  $k$  bits in binary mode ( $k$  is a larger integer than 1) and which is integrated-circuit memory and receives an address bit serially, The data output terminal which outputs the binary information element corresponding to the contents of the WORD by which the address was carried out, In the integrated-circuit memory possessing the input register which memorizes a carrier beam address bit, the circuit which decodes the received address bit, and the circuit linked to the circuit which reads WORD Said WORD is constituted by two or more WORD groups, and the first  $k$  address bits of the WORD contained in each WORD group differ mutually. If the remaining  $[k-q]$  address bits are the same ( $q$  is an integer smaller than  $k$ ), a read-out circuit is prepared for every WORD group and memory receives  $k$  address bit Said read-out circuit takes out the binary information expressed according to the contents of the WORD group corresponding to the first  $k$  address bit of a carrier beam. The control-output multiplexing circuit where memory outputs the binary information expressed according to the contents of the WORD which has the address corresponding to received  $k$  bits further to said data output terminal is provided.

[0016] The above-mentioned memory enforces the above-mentioned approach. Since some read-out circuits where the memory according to this invention as compared with standard memory operates to juxtaposition exist, a dimension becomes large slightly. however -- it should observe -- actuation is the technical simplicity of the same memory of this as actuation of memory standard as a whole. In order to make a permissible clock signal frequency high, the read-out circuit of the same format as standard memory can be used. This means that increase of power consumption is not what depends only on the number of the read-out circuits used increasing, and is depended on what the complexity of the circuit of memory increased.

[0017] q-bit decode of the start of the addresses of WORD to read can actually be carried out in a standard line decoding circuit and a train decoding circuit. Decode of the [k-q] bit of the carrier beam remainder corresponds to generating of the control signal for a multiplexing circuit and a read-out circuit.

[0018] The received address bit is memorized in standard memory by the shift register formed from k cels. This shift register is connected to an address input terminal. For the memory which can operate in sequential read-out mode, further, this input register is constituted so that it can operate as a binary address counter.

[0019] In a desirable mode, this invention memorizes [ 1st ] the remaining [k-q] address bits to the 2nd of the first q address bit. Therefore, two shift subregisters which have q cel and the [k-q] cel, respectively are used. Two subregisters are connected to an address input terminal. By this configuration, it becomes memorizable [ the address bit of the same line as the always same cel ]. Thereby, this invention can carry out easily. In fact, it becomes still more complicated to use a single shift register so that the first q address bit may be supplied shortly after the q-th bit won popularity. When using a single shift register, the contents of the cel of this register will be changed by shift, decoding. In order to secure the stability of q bits used for decode in fact therefore, it is required to prepare a buffer register between an input register and a decoder circuit.

[0020] It has q cel and actuation cannot be limited to the input register of the single shift register mold by which direct continuation was carried out to the address input terminal further again. In order to secure the stability of the bit used [ 1st ] for decode of the address, it is required for the received first q address bit to be memorizable. In order to enable it to control an output multiplexing circuit to the 2nd by the clear (k-q> if it to be 1) and stable approach, it is required for it for the received remaining [k-q] address to be also memorizable.

[0021] In a desirable mode, this invention offers how memory has the so-called sequential read-out mode in which memory outputs automatically the 2nd binary information element expressed according to the contents of the 2nd WORD of memory to a data output terminal after read-out of the contents of the 1st WORD corresponding to the 1st address.

[0022] The stored address is changed automatically and serial access memory has without external mediation read-out mode with which the information element corresponding to the contents of the WORD which continues after that is outputted automatically, shortly after the address received from the exterior is stored in an address counter and the information corresponding to the received address is outputted outside. Modification of the address actually has the most common increment of the address.

[0023] This invention provides coincidence with the memory whose input registers are \*\* and a binary address counter.

[0024] Of course, unlike the case of standard memory, there is no modification on the approach of the contents of the q cel of the subregister corresponding to the first q address bit with

sequential read-out mode. These contents are not changed unless it has the first  $q$  address bit in which the 2nd WORD differs from the 1st WORD. The stored remaining  $[k-q]$  bits are used in order that modification of the first  $q$  address bit may distinguish whether it is the need.

[0025]

[Embodiment of the Invention] Drawing 1 and drawing 2 show the memory 1 which is the EEPROM mold memory manufactured by well-known semiconductor technology.

[0026] For example, this memory 1 is constituted from  $m$  words (from WO to W255) in which each WORD is formed of  $b$  basic memory cells by  $l$  lines which each line consisted of.

[0027] By the standard approach,  $b$  becomes an integer equal to the power of  $l$ ,  $m$ , and 2.

Hereafter, it is referred to as  $l=m=24=16$  and  $b=23=8$  in explanation.

[0028] The address ADD typically encoded by  $k$  bits with which are satisfied of  $2^k = l \cdot m$  is given for every WORD. Please understand that it is referred to as  $k=8$ , 4 bits of high orders of the address determine a line to choose, and 4 bits of low order of the address determine WORD to read in the line to choose in the following explanation.

[0029] According to this invention, this approach starts decode of that address ADD, when the first  $q$  ( $=k-p$ ) bit of Address ADD is received. Here,  $q$  and  $p$  are integers and  $p < k$ . There is  $2^k$  word in memory. There are  $2^p$  words of WORD which has the address where these  $q$  address bit and the first  $q$  address bit which were received are the same to  $q$  address bit. Therefore, based on the received first  $q$  address bit, a  $2^p$  piece binary information element is taken out.

[0030] Therefore, WORD is divided into  $2^p$  word group, and, as for each WORD group, a read-out circuit is prepared as follows. In each WORD group, the remaining  $p$  address bits of the WORD from which, as for WORD, the first  $q$  address bit differs mutually are the same. In the example,  $p$  is equal to 1.

[0031] Therefore, supposing it receives Address ADD serially, decode of this address will be started before the least significant bit appears in an input yet. In this condition, while this can determine certainly the line which should be chosen based on the received first bit, it means that the uncertainty of a certain extent remains about specific WORD to read. the case of  $p=1$  -- memory -- a two half (memory) -- an array -- it is formed of M1 and M2, and the half-array M1 corresponds to the room where the last address bit is equal to 1, and the half-array M2 of another side is considered to correspond to the room where the last address bit is equal to 0. A memory array is divided into an even parity half array and an odd parity half array.

[0032] Memory 1 is a standard approach about the binary information element DATA corresponding to the address ADD which received the address ADD of one WORD to read with the serial \*\*\*\*\* address input terminal 2 and input register RI which receives an address bit. The data output terminal 3 outputted outside serially and the input terminal 4 which receives the clock signal CLK which occurs in the exterior of memory and sets up the working speed of memory 1, The input terminal 5 (in one example) which receives the read-out control-logic signal READ The line decoding circuit LD which chooses one of  $l$  lines of each \*\* array at the time of READ=1 as the WORD of memory is read, and two multiplexers (namely,  $2p$ ) MUX1 and MUX2 are controlled. The train decoding circuit CD which chooses 1 word which should read of the lines chosen by the line decoding circuit for every half-array by these multiplexers is provided.

[0033] The control circuit CC where memory 1 sends further the control signal which synchronizes actuation of memory 1 appropriately in response to a clock signal CLK and the read-out control signal READ to various circuits in memory In order to take two binary data components, to come out and to carry out from two selected WORD, Two read-out circuits SA1



and SA2 where one was attached to one of the half-arrays M1 and M2, respectively. One of the taken-out  $2p$  binary information elements is chosen (following the condition of the selection signal received from the control circuit CC). It has the output multiplexer MUXS and output register RO which have  $2p$  parallel input and one parallel output for outputting outside the information element taken out and chosen. Typically, this output register is a shift register of a parallel input / serial output. The input of an output register RO is connected to the output of the output multiplexer MUXS, and the output of an output register RO is connected to the output terminal 3. (if the information element is encoded by  $b=8$  bits) According to the above-mentioned conditions, naturally, this output register RO is formed of eight cells.

[0034] Since a rank exception is satisfactory and this contractor can manufacture a circuit based on explanation of the following actuation, the detailed explanation of the logical organization of a circuit is omitted.

[0035] Input register RI is formed with the following two registers. That is, it is formed with the 2nd subregister RI 2 which has the 1st subregister RI 1 which has the serial input which stores the first  $q$  bits of the received address ADD, and a parallel output, the serial input which stores the remaining  $[k-q]$  bits of the received address ADD, and a parallel output (formed only of one cell).

[0036] Two subregisters RI1 and RI2 are shift registers which connected the input to the address input terminal 2, respectively.

[0037] The parallel output of the subregister RI 1 is connected to the decoding circuits LD and CD. Four of the cells of the subregister RI 1 are connected to the line decoding circuit LD, and other three cells are connected to the train decoding circuit CD. In addition, in order that a train decoding circuit may process not 4 bits but a triplet as compared with the standard memory which has an equivalent capacity, please note that size is small.

[0038] The subregister RI 1 receives the shift control-logic signal SR 1. At the time of  $SR\ 1=1$ , the contents of the cell answer the first transition of a clock signal, and are shifted at a time one cell.

[0039] The parallel output (in the case of this example, since it is  $k-q=1$ , it is a serial output) of the subregister RI 2 is connected to a control circuit CC. AD0 is the contents of the subregister RI 2. The subregister RI 2 receives the shift control-logic signal SR 2. At the time of  $SR\ 2=1$ , the contents of the cell answer the first transition of a clock signal, and are shifted at a time one cell.

[0040] These bits are stored in the subregister RI 1 when the first  $q$  address bit of memory without sequential read-out mode is received (when shown in drawing 1).

[0041] These bits are stored in the subregister RI 2 when the remaining  $p$  address bits are received. At this time, a control signal SR 1 is held at a condition equal to 0, and the contents of the subregister RI 1 are made not to be changed.

[0042] Read-out of WORD consists of the next phase.

\*\* Serially in response to the fact that the first 7 address bit of WORD to read, store in the 1st subregister RI 1 ( $SR\ 1=1$ ).

\*\* Are concurrent with what ( $SR\ 2=1$  and  $SR\ 1=0$ ) is stored in the cell of the 2nd subregister RI 2 in response to the last address bit. The first 7 address bit of a carrier beam is decoded by the line decoding circuit LD and the train decoding circuit CD. Swerve from the read-out circuits SA1 and SA2 to the WORD of the two half-arrays M1 and M2 whose first seven addresses correspond with the first 7 address bit of a carrier beam, and it connects. The binary information element expressed by these two WORD is taken out by the read-out circuits SA1

and SA2. \*\* Decode the remaining address bits (AD0) by the control circuit CC (). That is, the selection signal given to an output multiplexer is generated and the binary information element expressed according to the contents of the WORD which has the address which is in agreement with received 8 address bit is outputted to the output-data terminal 3 by the output multiplexer MUXS and the output register RO. In fact, since it is  $p=1$ , the output multiplexer MUXS can be controlled directly by connecting the output of the subregister RI 2 to the control input of the output multiplexer MUXS.

[0043] The example shown in drawing 1 is explained as one example. In fact, most commercial serial access memory operates in sequential read-out mode.

[0044] There are the following differences as compared with memory drawing 1 with sequential read-out mode (when shown in drawing 2). Memory has the control input terminal 6 which receives the control-logic signal SR which can go into sequential read-out mode.  $SR=1$  shall correspond to sequential read-out mode. Input register RI operates as a binary address counter. The 1st and 2nd subregister RI1 and RI2 is not a mere shift register. It assumes that the contents of the subregisters RI1 and RI2 can change sequential read-out mode inside memory. Input register RI is controlled by the control circuit CC, and it will make an automatic (being increment 1 typically) change of the contents of said counter (if Signal INC is a logic state 1). (control-logic signal INC)

[0045] The subregisters RI1 and RI2 increment one unit of the (answering the first transition of for example, a control-logic signal) contents in response to the control-logic signal INC.

[0046] The subregister RI 2 has one output which outputs the digit riser logic signal CRI2 further again. All the bits in which this signal CRI2 was stored in this register after the increment of the contents of the subregister RI 2 will be in the predetermined condition 1, for example, a condition, when it is zero (0). Before an increment, this corresponds, when all the bits stored in this register are 1. Generally, this is equivalent to changing the contents of the subregister RI 1 to read the WORD in the next address of the address of the WORD read before the increment. Therefore, in addition to Signal INC, a signal CRI2 is given to the subregister RI 1, the first transition of INC and  $CRI2=1$  is answered only at the time of INC and  $CRI2=1$ , and the increment of the contents of the subregister RI 1 is carried out to coincidence. The read-out circuits SA1 and SA2 receive respectively the read-out control signal expressed with READ1 and READ2, respectively.

[0047] It is performed as follows. :  $READ1=SR*READ*AD0+READ*/SR$   
 $READ2=SR*READ*/AD0+READ*/SR$  expresses an AND, + expresses an OR, and / expresses a reversal signal.

[0048] The address can divide into two cases about the ejection of the information from the address by whether it is given to memory with the address input terminal 2, or it generates inside.

[0049] 1 When receiving the address from the exterior, this example is equivalent to the same mode of operation as the actuation shown in drawing 1.

[0050] By the approach same in order to read WORD as the example shown in drawing 1, q bits of the start are used by line decoding and the train decoding circuits LD and CD, and the remaining p bits are used by the control circuit CC.

[0051] When the information element of 2p taken out from the memory cell is read (it is  $READ1=READ2=READ$ , of course), the information corresponding to received k bits is stored in an output register RO by the output multi-pre sir MUXS (selection by ADD). Subsequently, an information element is outputted to a data output terminal by the shift in an output register RO.

[0052] 2 the output of the information element corresponding to the address first given in sequential read-out sequential read-out mode -- then, the address is changed without the mediation from the outside so that other information elements may be outputted outside continuously.

[0053] Like before, the first above-mentioned address presupposes that 1 unit increment is carried out in order to give the information stored in the WORD in the next address.

[0054] The next phase is performed.

\*\* Output the information which corresponds in response to k address bit from the exterior to a data output terminal.

\*\* Increment the one unit of the contents of the 2nd subregister RI 2 in parallel to the output of the information on a data output terminal. The 1st subregister RI 1 is incremented conditionally (as the function of CRI2). after an increment and the contents of the subregister RI 1 -- decoding -- \*\* -- request information is taken out by the read-out circuits SA1 or SA2 suitable as a function of the contents AD 0 of the subregister RI 2 after an increment which determine the condition of READ1 and READ2.

[0055] For example, an increment can be carried out if the one half of the information bit memorized by the output register is actually outputted to the data output terminal. An important thing is not waiting for the output of the last bit of an output register, and not performing the next read-out actuation. this lowers a maximum-permissible clock frequency effectively -- things -- \*\* In other words, also in sequential read-out mode, there is an advantage from which the profits of the internal access time equal to the internal access time in the case of un-sequential read-out mode (from the outside to the \*\*\*\*\* case [ The address / Or correctly ]) at least are obtained.

[0056] In the illustrated example, the carrier beam assumption of the 1st address (AD0 passing zero) of the 1st WORD of a half-array is carried out from the outside. The increment (AD0 passing one) of this 1st address gives the 2nd address of the 2nd WORD in the half-array M1. The first q bits of the 1st and 2nd address are the same. In order to read the contents of the 2nd WORD, q bits stored in the subregister RI 1 are not changed (CRI 2= 0). It is READ1=/READ 2= 1.

[0057] The following phase is performed in order to read the following WORD in the half-array M2.

\*\* Increment the contents of the subregister RI 2 (AD [ 0= 0 ] and CRI 2= 1) with a control signal INC, and it is the subregister RI 1 (with the q-th address bit). Probably the contents of modification of one or more bits in other address bits are incremented. q bits stored in the subregister RI 1 after an increment are decoded by the decoding circuits LD and CD. \*\* By the \*\* read-out circuit SA 2 (READ2=/READ 1= 1) The binary information which took out the WORD corresponding to the address after an increment to read-out and a \*\* output register is stored, and \*\* information is outputted.

[0058] Of course, this invention is not limited to the above-mentioned example, and it can be performed, without deviating from the design for this invention from other amelioration and escapes. Especially a memory cell can be constituted in the group of three or more a large number. In this case, the access time seen inside memory increases, power consumption also corresponded and the occupancy tooth space of memory also increases.

[0059] It is possible to use 2p output register, to attach one of the read-out circuits to the each further again, and to prepare an output multiplexer between these output registers and a data output terminal. 2p word can always be then outputted to read-out and a data output terminal in

sequential read-out mode at continuation of these WORD. Therefore, unless the first q address bit is changed, effective read-out is not made.

---

## TECHNICAL FIELD

---

[Field of the Invention] This invention relates to serial access memory. Although especially this invention can be adapted for memory volatile [ of other formats ], or non-volatile, it relates to eliminable programmable read-only memory (EEPROMs) electrically.

---

## PRIOR ART

---

[Description of the Prior Art] (from a number of an information element of standpoints memorized) Current development of the memory of the integrated-circuit format of having a very large information storage capacity is furthered by the request which wants to make high the frequency of the clock signal which determines the working speed of the system incorporating these integrated-circuits memory. Consequently, coincidence also has the research which shortens increasingly time amount which accesses the contents of the WORD which constitutes these memory. "WORD" means a physical stereo with the contents showing the binary information element encoded by b bits here. b is an integer here. WORD is formed of b basic memory cells, and each basic memory cell is typically formed of a store circuit.

[0003] Seeing from the access time, parallel access memory is the most advantageous memory. The period corresponding to 1 cycle of the clock signal which determines the working speed of such memory is enough to give one of the memory of these for the one address which is the WORD from which the contents are read in parallel.

[0004] Nevertheless, as for serial access memory, that a manufacture price is low, that a package is especially small light clearly, etc. have a clear advantage again as compared with parallel access memory. In fact, there are very few contact pins which need serial memory. The number of contact pins of an integrated circuit affects extremely the amount of space which an integrated circuit occupies. Consequently, serial access memory is very useful portable.

[0005] However, it is desirable that the clock signal frequency and storage capacity of these serial access memory can be increased. Memory capacity is 64 kilobits and the present most highly efficient product operates on the frequency of about 1MHz. The frequency more than the storage capacity and the 5MHz range of about 256 kilobits is expectable in the near future.

[0006] In fact, the technical issue essentially involved to the access time to the contents of WORD in read-out mode produces increase of the clock signal frequency of these memory. The time of the address of WORD being known by memory with the "access time" in "read-out mode" (at namely, the time of memory receiving all the address bits of WORD serially), Please understand that the period seen in the exterior between the time of the binary information which the contents of the memory cell of WORD express beginning to become available (when memory being serial output memory), or the time of becoming available in the exterior of memory through one or more output pins (when memory being parallel output memory or the information element being encoded by 1 bit) is meant.

[0007] The access time is essentially restricted by time amount required to perform the following

two phases in order.

- Switch appropriately various change equipments for connecting a read-out circuit to the WORD which has decoding the address which memory received, i.e., the contents showing binary information reading.
- The binary information on a logic signal format is taken out from an original read-out process, i.e., the read WORD, (the memory cell of WORD does not necessarily memorize a directly usable logic information element, but, generally the metaphor has the physical characteristic which is changed into a logic signal by the suitable circuit which consists of differential amplifier and which can be changed).

[0008] By the standard approach, the address encoded by the bit of a certain number can receive serially with a shift register. Only many clock signal cycles of the number as the address bit which can be received with this same approach continue.

[0009] The maximum-permissible access time is often equal to an odd times as many duration as the half cycle of a clock signal. For example, this access time is set as 3 half cycles, when memory is connected to the micro wire or the I2C mold bus, and when memory is connected to the SPI bus, it is set as a half cycle.

[0010] Therefore, the format of a bus that memory communicates with other equipments determines the maximum-permissible access time to a given clock signal frequency. For example, the permission access time is restricted to 250 nanoseconds and this corresponds to the engine-performance level near the engine-performance level of the equipment which reads high-speed parallel access memory to use an SPI bus and the clock signal frequency of 2MHz.

[0011] Technical difficulty arises in structure peculiar to a required toggling speed. If there is a solution means, the circuit used is a high power consumption circuit in many cases. In the memory often constituted by portable [ which is asked for the minimum power consumption level ], this is hardly desirable. The frequency of a clock signal is determined to the maximum-permissible access time it is expected in fact therefore that is the format of the bus used.

---

## TECHNICAL PROBLEM

---

[Problem(s) to be Solved by the Invention] The purpose of this invention is offering the standard configuration of the conventional serial access memory, the standard read-out approach, the same configuration of serial access memory as a functional target, and the read-out approach, when the above-mentioned technical issue is solved, and it has technical conciseness and low power consumption and they are seen from the outside.

---

## MEANS

---

[Means for Solving the Problem] Each memory is constituted by two or more words at the form of a matrix, and the contents of each WORD express a binary information element. Each WORD can access in the address encoded by k bits in binary mode (k is a larger integer than 1). The approach by this invention which reads the contents of the WORD of integrated-circuit memory that an address bit is serially supplied to memory through an address input terminal Are concurrent with receiving serially the first q bits of the 1-word address to read (q being an integer

smaller than  $k$ ), and receiving the remaining  $[k-q]$  bits of said address, in order to read the 1-word contents. Decode the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address, and a read-out circuit is connected to the WORD which has the first  $q$  address bit corresponding to the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address. Take out the binary information element which the contents of said WORD express, and while decoding said remaining  $[k-q]$  bits of said 1 word  $[ \text{to read} ]$  address. Said binary information element which said contents of said WORD which has an address bit corresponding to the first  $[ \text{said} ] q$  bits of said received address express is outputted to the data output terminal of memory.

[0014] Therefore, before the address bit has received this invention altogether yet, it proposes starting address decode and read-out. Therefore, internal enhancement is attained from the standpoint of the number of half cycles of a clock signal in the interior access time of the maximum permissible (namely, the maximum time amount of read-out of address decode and WORD), and the maximum-permissible access time is still the same to a given frequency seen from the exterior of memory. Therefore, the access time seen from the outside is not determined any longer depending on the activation period of address decode and read-out actuation, but is smaller than the activation period. therefore -- being the same in the maximum access time by this -- carrying out -- a case -- a permissible clock signal frequency -- it can increase. Since it starts to coincidence before the address bit has received all for decode yet, in order to take out information from all the WORD that have an address bit corresponding to the received bit, to it, some read-out circuits stand in a row and operate at the time of initiation of decode. The information outputted from an output is chosen when the whole address is found. Then, easy short-time re-routing is performed as compared with original decode and actuation of read-out, and the access time is mainly restricted by the lateness of the same actuation as use of a sense amplifier etc.

[0015] Furthermore, according to this invention, it is constituted by two or more words and the contents of each WORD express a binary information element. The address input terminal which each WORD can access in the address encoded by  $k$  bits in binary mode ( $k$  is a larger integer than 1) and which is integrated-circuit memory and receives an address bit serially, The data output terminal which outputs the binary information element corresponding to the contents of the WORD by which the address was carried out, In the integrated-circuit memory possessing the input register which memorizes a carrier beam address bit, the circuit which decodes the received address bit, and the circuit linked to the circuit which reads WORD Said WORD is constituted by two or more WORD groups, and the first  $k$  address bits of the WORD contained in each WORD group differ mutually. If the remaining  $[k-q]$  address bits are the same ( $q$  is an integer smaller than  $k$ ), a read-out circuit is prepared for every WORD group and memory receives  $k$  address bit Said read-out circuit takes out the binary information expressed according to the contents of the WORD group corresponding to the first  $k$  address bit of a carrier beam. The control-output multiplexing circuit where memory outputs the binary information expressed according to the contents of the WORD which has the address corresponding to received  $k$  bits further to said data output terminal is provided.

[0016] The above-mentioned memory enforces the above-mentioned approach. Since some read-out circuits where the memory according to this invention as compared with standard memory operates to juxtaposition exist, a dimension becomes large slightly. however -- it should observe -- actuation is the technical simplicity of the same memory of this as actuation of memory standard as a whole. In order to make a permissible clock signal frequency high, the read-out circuit of the same format as standard memory can be used. This means that increase of power

consumption is not what depends only on the number of the read-out circuits used increasing, and is depended on what the complexity of the circuit of memory increased.

[0017] q-bit decode of the start of the addresses of WORD to read can actually be carried out in a standard line decoding circuit and a train decoding circuit. Decode of the [k-q] bit of the carrier beam remainder corresponds to generating of the control signal for a multiplexing circuit and a read-out circuit.

[0018] The received address bit is memorized in standard memory by the shift register formed from k cels. This shift register is connected to an address input terminal. For the memory which can operate in sequential read-out mode, further, this input register is constituted so that it can operate as a binary address counter.

[0019] In a desirable mode, this invention memorizes [ 1st ] the remaining [k-q] address bits to the 2nd of the first q address bit. Therefore, two shift subregisters which have q cel and the [k-q] cel, respectively are used. Two subregisters are connected to an address input terminal. By this configuration, it becomes memorizable [ the address bit of the same line as the always same cel ]. Thereby, this invention can carry out easily. In fact, it becomes still more complicated to use a single shift register so that the first q address bit may be supplied shortly after the q-th bit won popularity. When using a single shift register, the contents of the cel of this register will be changed by shift, decoding. In order to secure the stability of q bits used for decode in fact therefore, it is required to prepare a buffer register between an input register and a decoder circuit.

[0020] It has q cel and actuation cannot be limited to the input register of the single shift register mold by which direct continuation was carried out to the address input terminal further again. In order to secure the stability of the bit used [ 1st ] for decode of the address, it is required for the received first q address bit to be memorizable. In order to enable it to control an output multiplexing circuit to the 2nd by the clear (k-q> if it to be 1) and stable approach, it is required for it for the received remaining [k-q] address to be also memorizable.

[0021] In a desirable mode, this invention offers how memory has the so-called sequential read-out mode in which memory outputs automatically the 2nd binary information element expressed according to the contents of the 2nd WORD of memory to a data output terminal after read-out of the contents of the 1st WORD corresponding to the 1st address.

[0022] The stored address is changed automatically and serial access memory has without external mediation read-out mode with which the information element corresponding to the contents of the WORD which continues after that is outputted automatically, shortly after the address received from the exterior is stored in an address counter and the information corresponding to the received address is outputted outside. Modification of the address actually has the most common increment of the address.

[0023] This invention provides coincidence with the memory whose input registers are \*\* and a binary address counter.

[0024] Of course, unlike the case of standard memory, there is no modification on the approach of the contents of the q cel of the subregister corresponding to the first q address bit with sequential read-out mode. These contents are not changed unless it has the first q address bit in which the 2nd WORD differs from the 1st WORD. The stored remaining [k-q] bits are used in order that modification of the first q address bit may distinguish whether it is the need.

[0025]

[Embodiment of the Invention] Drawing 1 and drawing 2 show the memory 1 which is the EEPROM mold memory manufactured by well-known semiconductor technology.



[0026] For example, this memory 1 is constituted from  $m$  words (from  $W_0$  to  $W_{255}$ ) in which each WORD is formed of  $b$  basic memory cells by  $l$  lines which each line consisted of.

[0027] By the standard approach,  $b$  becomes an integer equal to the power of  $l$ ,  $m$ , and 2.

Hereafter, it is referred to as  $l=m=24=16$  and  $b=23=8$  in explanation.

[0028] The address ADD typically encoded by  $k$  bits with which are satisfied of  $2^k = l \cdot m$  is given for every WORD. Please understand that it is referred to as  $k=8$ , 4 bits of high orders of the address determine a line to choose, and 4 bits of low order of the address determine WORD to read in the line to choose in the following explanation.

[0029] According to this invention, this approach starts decode of that address ADD, when the first  $q (=k-p)$  bit of Address ADD is received. Here,  $q$  and  $p$  are integers and  $p < k$ . There is  $2^k$  word in memory. There are  $2^p$  words of WORD which has the address where these  $q$  address bit and the first  $q$  address bit which were received are the same to  $q$  address bit. Therefore, based on the received first  $q$  address bit, a  $2^p$  piece binary information element is taken out.

[0030] Therefore, WORD is divided into  $2^p$  word group, and, as for each WORD group, a read-out circuit is prepared as follows. In each WORD group, the remaining  $p$  address bits of the WORD from which, as for WORD, the first  $q$  address bit differs mutually are the same. In the example,  $p$  is equal to 1.

[0031] Therefore, supposing it receives Address ADD serially, decode of this address will be started before the least significant bit appears in an input yet. In this condition, while this can determine certainly the line which should be chosen based on the received first bit, it means that the uncertainty of a certain extent remains about specific WORD to read. the case of  $p=1$  -- memory -- a two half (memory) -- an array -- it is formed of  $M_1$  and  $M_2$ , and the half-array  $M_1$  corresponds to the room where the last address bit is equal to 1, and the half-array  $M_2$  of another side is considered to correspond to the room where the last address bit is equal to 0. A memory array is divided into an even parity half array and an odd parity half array.

[0032] Memory 1 is a standard approach about the binary information element DATA corresponding to the address ADD which received the address ADD of one WORD to read with the serial \*\*\*\*\* address input terminal 2 and input register RI which receives an address bit. The data output terminal 3 outputted outside serially and the input terminal 4 which receives the clock signal CLK which occurs in the exterior of memory and sets up the working speed of memory 1, The input terminal 5 (in one example) which receives the read-out control-logic signal READ The line decoding circuit LD which chooses one of  $l$  lines of each \*\* array at the time of  $READ=1$  as the WORD of memory is read, and two multiplexers (namely,  $2^p$ ) MUX1 and MUX2 are controlled. The train decoding circuit CD which chooses 1 word which should read of the lines chosen by the line decoding circuit for every half-array by these multiplexers is provided.

[0033] The control circuit CC where memory 1 sends further the control signal which synchronizes actuation of memory 1 appropriately in response to a clock signal CLK and the read-out control signal READ to various circuits in memory In order to take two binary data components, to come out and to carry out from two selected WORD, Two read-out circuits SA1 and SA2 where one was attached to one of the half-arrays  $M_1$  and  $M_2$ , respectively, One of the taken-out  $2^p$  binary information elements is chosen (following the condition of the selection signal received from the control circuit CC). It has the output multiplexer MUXS and output register RO which have  $2^p$  parallel input and one parallel output for outputting outside the information element taken out and chosen. Typically, this output register is a shift register of a parallel input / serial output. The input of an output register RO is connected to the output of the



output multiplexer MUXS, and the output of an output register RO is connected to the output terminal 3. (if the information element is encoded by  $b=8$  bits) According to the above-mentioned conditions, naturally, this output register RO is formed of eight cells.

[0034] Since a rank exception is satisfactory and this contractor can manufacture a circuit based on explanation of the following actuation, the detailed explanation of the logical organization of a circuit is omitted.

[0035] Input register RI is formed with the following two registers. That is, it is formed with the 2nd subregister RI 2 which has the 1st subregister RI 1 which has the serial input which stores the first  $q$  bits of the received address ADD, and a parallel output, the serial input which stores the remaining  $[k-q]$  bits of the received address ADD, and a parallel output (formed only of one cell).

[0036] Two subregisters RI1 and RI2 are shift registers which connected the input to the address input terminal 2, respectively.

[0037] The parallel output of the subregister RI 1 is connected to the decoding circuits LD and CD. Four of the cells of the subregister RI 1 are connected to the line decoding circuit LD, and other three cells are connected to the train decoding circuit CD. In addition, in order that a train decoding circuit may process not 4 bits but a triplet as compared with the standard memory which has an equivalent capacity, please note that size is small.

[0038] The subregister RI 1 receives the shift control-logic signal SR 1. At the time of  $SR\ 1=1$ , the contents of the cell answer the first transition of a clock signal, and are shifted at a time one cell.

[0039] The parallel output (in the case of this example, since it is  $k-q=1$ , it is a serial output) of the subregister RI 2 is connected to a control circuit CC. AD0 is the contents of the subregister RI 2. The subregister RI 2 receives the shift control-logic signal SR 2. At the time of  $SR\ 2=1$ , the contents of the cell answer the first transition of a clock signal, and are shifted at a time one cell.

[0040] These bits are stored in the subregister RI 1 when the first  $q$  address bit of memory without sequential read-out mode is received (when shown in drawing 1).

[0041] These bits are stored in the subregister RI 2 when the remaining  $p$  address bits are received. At this time, a control signal SR 1 is held at a condition equal to 0, and the contents of the subregister RI 1 are made not to be changed.

[0042] Read-out of WORD consists of the next phase.

\*\* Serially in response to the fact that the first 7 address bit of WORD to read, store in the 1st subregister RI 1 ( $SR\ 1=1$ ).

\*\* Are concurrent with what ( $SR\ 2=1$  and  $SR\ 1=0$ ) is stored in the cell of the 2nd subregister RI 2 in response to the last address bit. The first 7 address bit of a carrier beam is decoded by the line decoding circuit LD and the train decoding circuit CD. Swerve from the read-out circuits SA1 and SA2 to the WORD of the two half-arrays M1 and M2 whose first seven addresses correspond with the first 7 address bit of a carrier beam, and it connects. The binary information element expressed by these two WORD is taken out by the read-out circuits SA1 and SA2. \*\* Decode the remaining address bits (AD0) by the control circuit CC (). That is, the selection signal given to an output multiplexer is generated and the binary information element expressed according to the contents of the WORD which has the address which is in agreement with received 8 address bit is outputted to the output-data terminal 3 by the output multiplexer MUXS and the output register RO. In fact, since it is  $p=1$ , the output multiplexer MUXS can be controlled directly by connecting the output of the subregister RI 2 to the control input of the

output multiplexer MUXS.

[0043] The example shown in drawing 1 is explained as one example. In fact, most commercial serial access memory operates in sequential read-out mode.

[0044] There are the following differences as compared with memory drawing 1 with sequential read-out mode (when shown in drawing 2). Memory has the control input terminal 6 which receives the control-logic signal SR which can go into sequential read-out mode. SR=1 shall correspond to sequential read-out mode. Input register RI operates as a binary address counter. The 1st and 2nd subregister RI1 and RI2 is not a mere shift register. It assumes that the contents of the subregisters RI1 and RI2 can change sequential read-out mode inside memory. Input register RI is controlled by the control circuit CC, and it will make an automatic (being increment 1 typically) change of the contents of said counter (if Signal INC is a logic state 1). (control-logic signal INC)

[0045] The subregisters RI1 and RI2 increment one unit of the (answering the first transition of for example, a control-logic signal) contents in response to the control-logic signal INC.

[0046] The subregister RI 2 has one output which outputs the digit riser logic signal CRI2 further again. All the bits in which this signal CRI2 was stored in this register after the increment of the contents of the subregister RI 2 will be in the predetermined condition 1, for example, a condition, when it is zero (0). Before an increment, this corresponds, when all the bits stored in this register are 1. Generally, this is equivalent to changing the contents of the subregister RI 1 to read the WORD in the next address of the address of the WORD read before the increment. Therefore, in addition to Signal INC, a signal CRI2 is given to the subregister RI 1, the first transition of INC and CRI 2= 1 is answered only at the time of INC and CRI 2= 1, and the increment of the contents of the subregister RI 1 is carried out to coincidence. The read-out circuits SA1 and SA2 receive respectively the read-out control signal expressed with READ1 and READ2, respectively.

[0047] It is performed as follows. :  $READ1 = SR * READ * AD0 + READ * /SR$   
 $READ2 = SR * READ * /AD0 + READ * /SR$  expresses an AND, + expresses an OR, and / expresses a reversal signal.

[0048] The address can divide into two cases about the ejection of the information from the address by whether it is given to memory with the address input terminal 2, or it generates inside.

[0049] 1 When receiving the address from the exterior, this example is equivalent to the same mode of operation as the actuation shown in drawing 1.

[0050] By the approach same in order to read WORD as the example shown in drawing 1, q bits of the start are used by line decoding and the train decoding circuits LD and CD, and the remaining p bits are used by the control circuit CC.

[0051] When the information element of 2p taken out from the memory cell is read (it is  $READ1 = READ2 = READ$ , of course), the information corresponding to received k bits is stored in an output register RO by the output multi-pre sir MUXS (selection by ADD). Subsequently, an information element is outputted to a data output terminal by the shift in an output register RO.

[0052] 2 the output of the information element corresponding to the address first given in sequential read-out sequential read-out mode -- then, the address is changed without the mediation from the outside so that other information elements may be outputted outside continuously.

[0053] Like before, the first above-mentioned address presupposes that 1 unit increment is carried out in order to give the information stored in the WORD in the next address.

[0054] The next phase is performed.

\*\* Output the information which corresponds in response to k address bit from the exterior to a data output terminal.

\*\* Increment the one unit of the contents of the 2nd subregister RI 2 in parallel to the output of the information on a data output terminal. The 1st subregister RI 1 is incremented conditionally (as the function of CRI2). after an increment and the contents of the subregister RI 1 -- decoding -- \*\* -- request information is taken out by the read-out circuits SA1 or SA2 suitable as a function of the contents AD 0 of the subregister RI 2 after an increment which determine the condition of READ1 and READ2.

[0055] For example, an increment can be carried out if the one half of the information bit memorized by the output register is actually outputted to the data output terminal. An important thing is not waiting for the output of the last bit of an output register, and not performing the next read-out actuation. this lowers a maximum-permissible clock frequency effectively -- things -- \*\* In other words, also in sequential read-out mode, there is an advantage from which the profits of the internal access time equal to the internal access time in the case of un-sequential read-out mode (from the outside to the \*\*\*\*\* case [ The address / Or correctly ]) at least are obtained.

[0056] In the illustrated example, the carrier beam assumption of the 1st address (AD0 passing zero) of the 1st WORD of a half-array is carried out from the outside. The increment (AD0 passing one) of this 1st address gives the 2nd address of the 2nd WORD in the half-array M1. The first q bits of the 1st and 2nd address are the same. In order to read the contents of the 2nd WORD, q bits stored in the subregister RI 1 are not changed (CRI 2= 0). It is READ1=/READ 2= 1.

[0057] The following phase is performed in order to read the following WORD in the half-array M2.

\*\* Increment the contents of the subregister RI 2 (AD [ 0= 0 ] and CRI 2= 1) with a control signal INC, and it is the subregister RI 1 (with the q-th address bit). Probably the contents of modification of one or more bits in other address bits are incremented. q bits stored in the subregister RI 1 after an increment are decoded by the decoding circuits LD and CD. \*\* By the \*\* read-out circuit SA 2 (READ2=/READ 1= 1) The binary information which took out the WORD corresponding to the address after an increment to read-out and a \*\* output register is stored, and \*\* information is outputted.

[0058] Of course, this invention is not limited to the above-mentioned example, and it can be performed, without deviating from the design for this invention from other amelioration and escapes. Especially a memory cell can be constituted in the group of three or more a large number. In this case, the access time seen inside memory increases, power consumption also corresponded and the occupancy tooth space of memory also increases.

[0059] It is possible to use 2p output register, to attach one of the read-out circuits to the each further again, and to prepare an output multiplexer between these output registers and a data output terminal. 2p word can always be then outputted to read-out and a data output terminal in sequential read-out mode at continuation of these WORD. Therefore, unless the first q address bit is changed, effective read-out is not made.

---

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] The memory configuration by this invention is shown.

[Drawing 2] Other memory configurations by this invention which can use sequential read-out mode are shown.

[Description of Notations]

1 Memory

2 Address Input Terminal

3 Data Output Terminal

4 Five Input terminal

6 Control Input Terminal

RI Input register

LD Line decoding circuit

CD Train decoding circuit

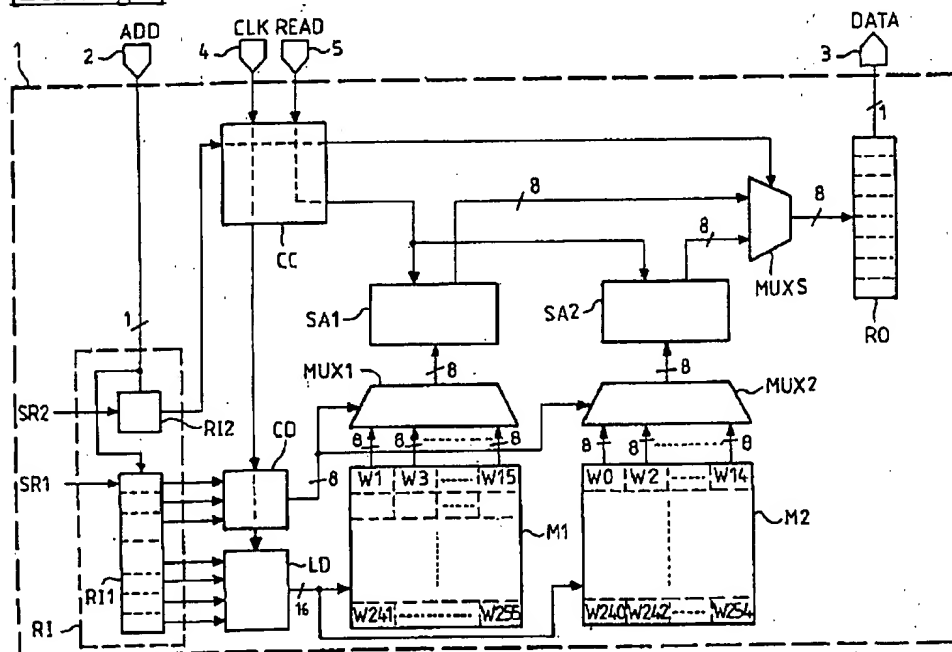
SA Read-out circuit

MUXS Output multiplexer

RO Output register

DRAWINGS

[Drawing 1]



[Drawing 2]